



2019年4月16日

各位

会社名 株式会社ブロンコピラー
代表者名 代表取締役社長 竹市克弘
(コード番号 3091 東証第一部・名証第一部)
問合せ先 取締役経営企画部長 古田光浩
電話番号 052-856-4129

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年1月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期 第2四半期（累計）業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,380	1,505	1,540	1,035	68.68
今回修正予想(B)	11,590	1,185	1,220	790	52.42
増減額(B-A)	△790	△320	△320	△245	
増減率(%)	△6.4	△21.3	△20.8	△23.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	11,155	1,415	1,453	968	64.25

2. 2019年12月期 通期業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,500	2,730	2,800	1,850	122.76
今回修正予想(B)	23,500	2,430	2,500	1,620	107.49
増減額(B-A)	△1,000	△300	△300	△230	
増減率(%)	△4.1	△11.0	△10.7	△12.4	
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	22,432	2,597	2,669	1,787	118.6

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績予想につきましては、ステーキメニューの強化に取り組み地域限定メニューの導入や平日限定メニューの土日祝への販売拡大等を実施し業績回復を図りましたが、客数増には至らず、第1四半期の当初計画が未達となったことから、売上高及び各段階利益が前回発表予想を下回る見込みであります。

通期業績予想につきましては、売上高、各段階利益ともに、第2四半期累計の影響により下回る見込みであります。

当期は、出店数を抑え、既存店強化を計画しております。既存店1店舗あたりの社員数を充実させ、さらに、商品知識や調理技術、接客力向上を図ることでステーキ専門店としての営業力を強化して第2四半期以降の業績向上に努めてまいります。それにより、下半期の既存店の売上高は概ね当初計画どおりを見込んでおりますが、収益性を重視した当期の出店計画は、基準をより厳格にして10店舗から6店舗に修正するため、新店売上高の見込みが当初計画を下回るため、全社売上高も当初計画を下回る見込みであります。

一方、出店数減少により出店に伴う賃料、パート・アルバイト人件費等の諸経費が削減され、全社の販管費は当初計画よりも下回り、下半期の各段階利益は、当初予想どおりとなる見込みであります。下半期での売上高及び各段階利益は、上半期の未達分を上回ることは難しく、通期の業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上